



第4学年 チャレンジタイム学習活動案

支援者 高塚 玲子
金子 英信

1 テーマ

みんなでトライ! 三村環境調査隊 - 生きている自然・恋瀬川 -

2 テーマ設定の理由

本校は、周囲を森や田畑に囲まれた自然の多い地区の高台に立つ小学校である。西に紫峰筑波山を仰ぎ、近くには恋瀬川が流れ、霞ヶ浦に注いでいる。このような豊かな自然に恵まれながら、子どもたちがその中で思い切り遊ぶ機会は少なく、家の中でテレビゲームなどをして過ごすことが多いのが現状である。学校生活においては明るく素直で、のびのびとしているが、ものごとに集中して取り組んだり、一つのことを根気強く追究したりすることがやや苦手であるので、目的意識をもって活動できる主体性を育てていく必要性を感じている。これまで子どもたちは「三村ふるさと発見」の活動を通して、自分たちの住む地域のようなことに対する意識は高まり、三村の名物や自慢を発見し、そのよさを見直し、自分が生活する三村地区への愛着を深めた。しかし、子どもたちは「三村は自然がたくさんある」と考えているが、地域の環境についての意識はとても抽象的なものを感じられる。

<アンケート調査> 5月 27人調べ

「三村地区の自然」といったらどんなことを連想しますか。(複数回答・多かった答えを抜粋)					
緑がいっぱい	18人	川がある	11人	木が高い	7人
自然がいっぱい	13人	昆虫	9人	水がきれい	7人
植物(草花)	12人	魚がいる	8人	空気がおいしい	5人

計画にあたって、子どもたちの生活の中から、「学校から帰る道にきれいな花が、咲いていたよ。」「三村は自然がいっぱいあるね。」「この前つりに行ったら、恋瀬川の水が汚れていたよ。ゴミも落ちていたよ。」「おじいちゃんが子どものころは、泳げたと言っていたよ。」「とらつばやきが聞かれた。また、季節と生き物や水のゆくえなどの学習を通して、地域の環境はどうなっているのだろうと、子どもたちの関心が高まってきた。

そこで、学校の周囲や近くを流れる恋瀬川に目を向けながら、自然探検を行い、三村地区の自然のよさを改めて発見し認識するとともに、今起きている様々な環境の問題に気付き、地域の自然を守り、よりよくしていこうとする態度を育てたいと考え、本テーマを設定した。

3 ねらい

- 三村地区の自然環境や生活環境を調べる活動を通して、自然に対する関心を深め、自然を愛する心や豊かな感受性をはぐくむことができる。
- 身近な自然環境に目を向け、関心に基づいた課題を見つけ、自分たちの課題として様々な活動を通して主体的に調べ、思いや考えを表現することができる。



- 自分が住む地域の自然や川に関心を持ち、進んで調べる活動に参加し、自分たちの生活とどのようにつながっているのか多様な面から理解し、友達や地域の人々とともに地域の自然を守り、よりよい環境づくりに努める。

4 関連

国語 (写真や絵を見て伝えよう,環境を守るくふうをしようかしよう)

理科 (季節と生きもの)

社会 (くらしをささえる水,ごみと住みよいくらし,自然と人々のくらし)

道徳 (自然愛,郷土愛)

5 研究主題に迫るために

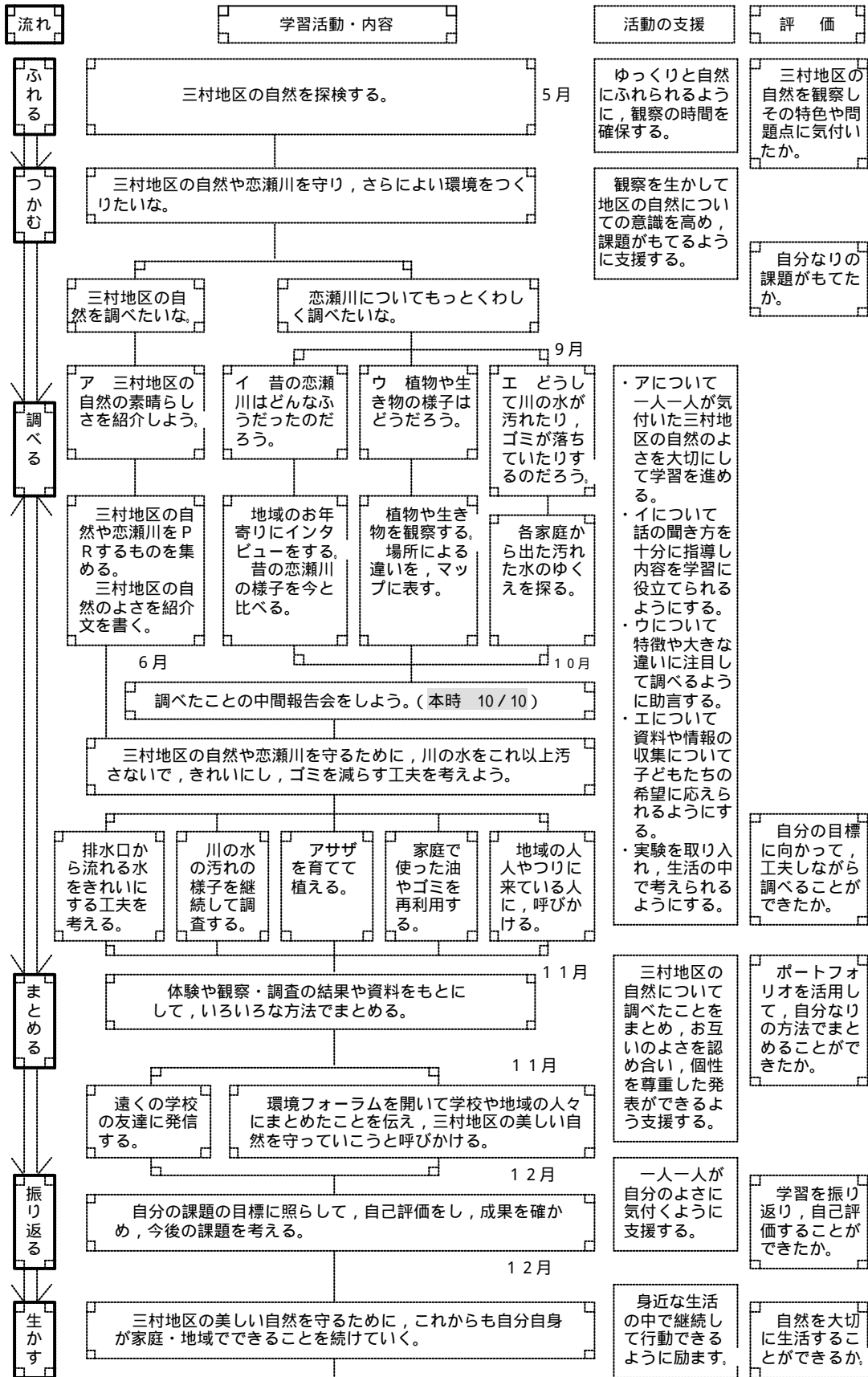
子どもが自然や人・社会とかかわり合う中で生まれる思いや願いの実現に向かって生活していけるようにしたい。

そのために、三村地区の自然を見つめ直し、自然とのふれあいを通して、その素晴らしさを感じ、自然を愛し、美しいものに感動する心を育てたい。

また、身近な地域の環境について、一人一人の子どもが課題をつかみ、追究方法を工夫し、自分の力で、あるいは友達と力を合わせたり、地域の人々の力をかりたりしながら問題解決を進めることで、自ら考え自ら解決する力を育てたい。そして、学習したことをもとにして、自分たちの生活が環境に影響を与えていることを知り、そのことを地域などの多くの人に伝える活動を大切にしたい。毎日の生活を振り返り、美しい自然を守っていくための行動へと広げたい。



6 学習活動計画 総44時間(総合36時間, 社会2時間, 理科2時間, 学活4時間)





7本時の学習

- (1) ねらい
 恋瀬川環境について、これまでに自分たちで調べたことをコンピュータを使って中間報告会を行い、みんなに知らせ、感想を出し合うとともに、よりよい環境をつくるための次の課題を考え、活動への意欲をもつことができる。
- (2) 準備
 パネル ポスター 新聞 紙芝居 コンピュータ プロジェクター スクリーン
 テーブル マイク
- (3) 展開

学 習 活 動 ・ 内 容	教師のかかわり・留意点・評価
<p>1 本時の活動を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 三村環境調査隊の中間報告会をして、クラスのみならず、これまで調べてきたことを伝え合おう。 </div> <p>2 各グループで調べてきたことを報告する。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">各グループごとの報告</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <タイムスリップ 恋瀬川> ・昔と今の恋瀬川の様子 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <自然マップ> ・川の流域の植物 ・生き物の様子 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <水のトリップ> ・家庭から出る汚水のゆくえ ・上流、下流の水 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">インタビュー 写真</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">パネル、ポスター 新聞、紙芝居</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">コンピュータ プロジェクター</div> </div> <p>3 気付いたこと、分かったこと、不思議に思ったことを出し合う。</p> <p>4 次の学習の課題を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> これからの生活で、川の水を汚さないようにするために自分たちが工夫できることについて考えよう。 </div> <p>5 本時の活動を振り返り、次時の活動を確かめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてをもって取り組めるように、前に調べた恋瀬川のことについて思い起こすようにする。 ・調べた内容にふさわしい表現方法がとれるように準備の段階で援助しておく。 ・コンピュータの使用にあたっては、その操作の援助にあたるようにする。 ・調べたことを自分なりの言葉でみんなにわかりやすく報告ができるように助言する。 ・他の調査隊の報告を聞いて、感じたことや疑問に思ったこと、質問などを記入するカードを用意しておき、それぞれが交換できるようにする。 ・今日の報告から、もっと知りたいことを考え、今後の活動について見通しをもたせられるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 自分で選んだ活動について進んで調べたことを発表し、川環境をよくするための課題を見つけることができたか。(活動・記録) </div> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたいことや聞いたことをもとに、次の調べ学習への意欲付けを図る。